

学校推薦型選抜(公募) 小論文試験について	
出題概要	学校推薦型選抜では、社会の最新の出来事について論述する。 【Ⅰ期】 日本で初めて女性総理大臣が誕生し、社会ではジェンダーフリーの考えが広がっている。一方、大相撲には「女人禁制」という伝統が残り、女性総理が土俵で賞を授与できないという問題がある。 変わりゆく社会の価値観と、変わらない伝統文化の間で生じる矛盾や葛藤を、どのように解決すべきだと考えるか述べなさい。 【Ⅱ期】 政治家や著名人の SNS 発信は社会に大きな影響を与える一方で、誤情報が拡散する危険もある。 この問題について、①どのような課題があるのか整理し、②その背景を分析したうえで、③私たちが真実を見極めるために必要な対策を述べなさい。 【Ⅲ期】 日本では労働人口の減少が進み、外国人労働者と共に働くことがますます重要になっている。多様な背景を持つ外国人労働者と共に働く上で生じる課題と、その背景を踏まえた解決策について、あなたの意見を述べなさい。
出題意図	・ 課題へ解答を通じて、普段から社会問題に関心を持ち、多角的にとらえ、自分の言葉で論理的に表現する力を測る。 ・ 知識の多寡だけでなく、課題を整理、分析し、自身の意見へとつなげる流れを明確に示せるかを確認する。 ※上記を通じて主にアドミッションポリシーの 1 つである、「社会問題に対して、知識や情報をもとに筋道を立てて考えることができる。」ことを確認する。
論述文字数	600字
試験時間	40分